

## 中国語 読解

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	松野 恵美	指定なし	火曜日 3時間目	指定なし	半期 春学期

## 講座到達目標

到達目標
ピンインの発音ができるようになる。基本的な文法の習得。学習で必要となる文法用語をマスターすること。

## その他

教科書	「漢語教程 語言技能類 第1冊」(北京語言大学出版社)・「目耳口から中国語の発音をマスターしましょう」(オリジナル教材)
参考文献	
学習内容 授業形態	基本的な単語と文法事項を学習する。具体的にはまず名詞・代名詞・動詞・形容詞・副詞・助詞・数詞・量詞、以上の品詞、主語・述語・目的語、以上の文成分、主語、述語文(動詞述語文、形容詞述語文、主述述語文)を学習し、その後、存在表現(ある、いる)、所有表現(ある、持っている)、動作の進行表現(~している)、連動文、動詞の重ね型(ちょっと~する、~してみる)を学習する。学習内容理解の確認および学習内容を定着させるため、適宜練習問題をやる。最後に学習内容に関する長文や会話文を音読し、その内容を読解する。また入門期には、前述の学習内容に加えて発音練習をする。
留意点	休まず出席すること、私語は慎むこと、携帯電話の使用不可(調べもの含む)以上に反する行為が目立つ場合は減点とする。
授業時間以外の学習	予習:新出単語の発音、本文の音読復習:板書を写したノートを一読する
評価方法	期末テスト+小テスト+課題(50%)授業への取り組み(50%)を総合して評価する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	母音の発音
2講目	子音の発音
3講目	動詞述語文
4講目	副詞、助詞
5講目	形容詞述語文
6講目	文法のまとめ
7講目	主述述語文
8講目	「有」字文
9講目	数量詞
10講目	数量をたずねる
11講目	時間詞
12講目	動作の進行
13講目	連動文
14講目	動詞の重ね型
15講目	春学期文法まとめ

## 中国語 読解

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	松野 恵美	指定なし	金曜日 3時間目	指定なし	半期 春学期

## 講座到達目標

到達目標
ピンインの発音ができるようになる。基本的な文法の習得。学習で必要となる文法用語をマスターすること。

## その他

教科書	「漢語教程 語言技能類 第1冊」(北京語言大学出版社)・「目耳口から中国語の発音をマスターしましょう」(オリジナル教材)
参考文献	
学習内容 授業形態	基本的な単語と文法事項を学習する。具体的にはまず名詞・代名詞・動詞・形容詞・副詞・助詞・数詞・量詞、以上の品詞、主語・述語・目的語、以上の文成分、主語、述語文(動詞述語文、形容詞述語文、主述述語文)を学習し、その後、存在表現(ある、いる)、所有表現(ある、持っている)、動作の進行表現(~している)、連動文、動詞の重ね型(ちょっと~する、~してみる)を学習する。学習内容理解の確認および学習内容を定着させるため、適宜練習問題をやる。最後に学習内容に関する長文や会話文を音読し、その内容を読解する。また入門期には、前述の学習内容に加えて発音練習をする。
留意点	休まず出席すること、私語は慎むこと、携帯電話の使用不可(調べもの含む)以上に反する行為が目立つ場合は減点とする。
授業時間以外の学習	予習:新出単語の発音、本文の音読復習:板書を写したノートを一読する。
評価方法	期末テスト+小テスト+課題(50%)授業への取り組み(50%)を総合して評価する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	母音の発音
2講目	子音の発音
3講目	諾否疑問文
4講目	前置詞
5講目	反復疑問文
6講目	文法のまとめ
7講目	選択疑問文、省略疑問文
8講目	桁の多い数字
9講目	数量詞
10講目	数量をたずねる
11講目	選択の接続詞
12講目	二重目的語文
13講目	連動文
14講目	「少し～」の区別
15講目	まとめと解説

## 中国語 作文

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	劉 曉晴	指定なし	火曜日 4時間目	指定なし	通年 春学期

### 講座到達目標

到達目標
一年目の学生諸君に作文の新鮮な気持ちと興味を持ち、楽しく中国語で作文を書きましょう。春学期はテキストに基づき学習します、簡単な構文と翻訳練習と三回の指定テーマ作文を書きます。

### その他

教科書	「初級から中級へ 中国語作文-改訂版-」(白帝社)郭春貴/徳永淳子/高橋海生 著
参考文献	授業中に指示します。
学習内容 授業形態	直接教育形式。
留意点	言葉の応用と表現を十分に認識し、その関連性を持たせ、イキイキな中国語の文章の表現を力に入れましょう。
授業時間以外の学習	単語を覚え、授業の内容を予習して事前にやっておくこと。
評価方法	出席・授業参加態度・提出物・小テスト及び学期末テストを総合して判断する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	発音
2講目	発音 単語から文への訓練
3講目	第1、2課 練習
4講目	第3、4課 練習
5講目	作文:自我介绍 (小テスト)
6講目	第5課 練習
7講目	第6、7課 練習
8講目	第8課 練習
9講目	作文: 我的家 (小テスト)
10講目	第9課 練習
11講目	第10課 練習
12講目	第11課 練習
13講目	作文: 我的一天 (小テスト)
14講目	中国の童話翻訳
15講目	確認テストとその解説及び今後の課題

# 中国語 作文

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	劉 曉晴	指定なし	金曜日 4時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
教科書にそって、中国語のもっとも基本となる文の構成、パターン、文法、語順などに従って、身近な短文から始め、より長い文章がかかるようにトレーニングする。前期は見本となる簡単な中国語の文を習いながら、和文中訳をすると同時に、身近な話題を中国語で作文する練習もする。

## その他

教科書	「初級から中級へ 中国語作文-改訂版-」(白帝社)郭春貴/徳永淳子/高橋海生 著
参考文献	興水優 『やさしい中国語の作文』 大学書林(1995)、守屋宏則 『やさしく くわしい中国語文法の基礎』 東方書店 (1995)
学習内容 授業形態	演習
留意点	自分で作った作文を繰り返し読み、誤用分析や授業の反省を通してそれをどのように実際の作文に生かしていくかを探る。ルーズリーフ式ノートを用意すること。
授業時間以外の学習	単語を覚え、授業の内容を予習して事前にやっておくこと。
評価方法	出席・授業参加態度・提出物・小テスト及び学期末テストを総合して判断する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	プリント1 中国語文の種類、成分、品詞類を紹介。第1課“是”構文を学び、作文する。
2講目	第2課“有”構文を学び、作文する
3講目	第3課“在”構文を学び、作文する
4講目	第4課 復習1,小テスト
5講目	第5課 形容詞述語文を学び、作文する
6講目	第6課 動詞述語文を学び、作文する
7講目	第7課“来/去+動詞”形式を学び、作文する
8講目	第8課 名詞述語文を学び、作文する
9講目	第9課 復習2
10講目	第10課 小テスト
11講目	第11課 疑問語気詞を使う疑問文を学び、作文する
12講目	第12課 疑問詞疑問文を学び、作文する
13講目	第13課“多少/几个”を用いる疑問文を学び、作文する
14講目	復習3
15講目	確認テストとその解説及び今後の課題



## 中国語 LL

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	陳 秀珍	指定なし	水曜日 3時間目	指定なし	通年 春学期

### 講座到達目標

到達目標
オリジナルテキストを使い、中国初級的な内容について、聴く力を身につけます。前期はピンイン、声調符号、単語の聴き分けに力を入れながら、後期は日常の簡単な会話、短文が聴きとれるようになること。

### その他

教科書	自作LL教材。
参考文献	
学習内容 授業形態	まずは「ピンイン」のリスニングからスタートし、「単語」、「文章」へとステップアップします。聴きとったものを、書き取ったり、発音し、理解を深めます。
留意点	
授業時間以外の学習	中国語に慣れるため、日常生活でも中国語の映画、ドラマ、歌、YouTubeなどを鑑賞してください。
評価方法	中間・期末テスト(60%)及び出席状況(20%)、授業の取り組み姿勢(20%)を総合的に判断します。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	ピンイン、単語の勉強
2講目	ピンイン、単語の勉強
3講目	ピンイン、単語の勉強
4講目	ピンイン、単語の勉強
5講目	オリジナル教材 第1～2課
6講目	オリジナル教材 第3～4課
7講目	オリジナル教材 第5～6課
8講目	オリジナル教材 第7～8課
9講目	中間テスト
10講目	オリジナル教材 第9～10課
11講目	オリジナル教材 第11～12課
12講目	オリジナル教材 第13～14課
13講目	オリジナル教材 第15課
14講目	オリジナル教材 第16課
15講目	期末テスト

## 中国語 LL

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	江 秀	指定なし	木曜日 4時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
前期にはピンインをきちんと聞き取れ、声調の聞き分けに力を入れておく。 単語やフレーズ、簡単な文章にも触りながら進めていく。 ドリルやポイントになるものを繰り返して聞くことにより、発音のリズムに慣れていきましょう。 このテキストは英米語学科の購読一年生も使用しています、校内で沢山友達と異文化の交流と練習をしましょう。

## その他

教科書	『日中いぶこみ交差点』エッセンシャル版 相原 茂 陳 淑梅 朝日出版社
参考文献	授業中に指示します。
学習内容 授業形態	演習
留意点	しっかりと授業の内容を理解し、単語、文法、本文の内容を覚えましょう。
授業時間以外の学習	テキストのCDとDVDをよく聞いて見て、真似して発音を練習しましょう。
評価方法	出席率、授業の取り組み姿勢、テストにて総合的に評価する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	L1中国語の紹介、発音(声調、単母音、複母音)
2講目	L2無気音、有気音、摩擦音
3講目	L3そり舌音、そり舌母音、鼻母音
4講目	L4発音のまとめ練習と復習
5講目	発音の小テストチェック(1回目)
6講目	L5A どうぞよろしく
7講目	L5B 関連練習と復習
8講目	L6A お名前は
9講目	L6B 関連練習と復習
10講目	L5-L6 まとめ小テスト(2回目)
11講目	L7A ご出身は
12講目	L7B 関連練習と復習
13講目	L8A 飲み物は
14講目	L8B 関連練習と復習
15講目	L7-L8 まとめ小テスト(3回目)

## 中国語 会話

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	鄭 霞清	指定なし	月曜日 4時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
場面ごとの会話ができる、異文化を理解するために役立つ知識も習得することを目指します。

## その他

教科書	「中国語の歩み」(KJA出版)
参考文献	授業時指示します
学習内容 授業形態	演習形式で まず、単語の発音と使い方 (予習前提)文法点の確認(宿題の形で習得をチェック) 基本文型と本文の発音練習 会話のCDで発音を慣らす 本文をもとに問答文を作り、繰り返し練習。
留意点	休まず出席すること、予習と復習を必ず行うこと。
授業時間以外の学習	予習復習をした時間だけに上達するから、毎日30分ずつ以上しましょう。
評価方法	出席率、授業の取り組み姿勢、宿題提出、小テストの平均点にて総合的に評価します。
実務経験と 科目の関連	中国での会社において現場通訳翻訳の実務経験を持ち、様々なビジネスの場面での会話の進め方などを 語ることができます。

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	挨拶言葉と発音1
2講目	挨拶言葉と発音2
3講目	第1課 人物紹介
4講目	第1課 会話 本文について問答 会話テスト
5講目	第2課 これはなんですか?
6講目	第2課 会話 本文について問答 会話テスト
7講目	第3課 中国の果物がおいしい
8講目	第3課 会話 本文について問答 会話テスト
9講目	これまでのまとめ・テスト 第4課 留学生クラス
10講目	第4課 会話 本文について問答 会話テスト
11講目	第5課 留学生寮
12講目	第5課 会話 本文について問答 会話テスト
13講目	第6課 勉強のスケジュール
14講目	第6課 会話 本文について問答 会話テスト
15講目	まとめ・テスト

## 中国語 会話

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	陳 秀珍	指定なし	木曜日 3時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
簡単な日常会話ができることを目標とします

## その他

教科書	スリム版「中国語で伝えよう!」(朝日出版社)
参考文献	
学習内容 授業形態	教科書の各課を順に学習し、半年間で中国語の発音(声調、発音表記を含む)を完全にマスターし、さらに基本的な文法事項を理解し日常会話できる能力を身につける。
留意点	恥ずかしがらずにしっかり声を出すこと。分からないことはしっかりと質問してください。
授業時間以外の学習	復習をしっかり行うこと。単語は、夜(寝る前)、朝(起きたとき)のタイミングで2回復習すると効果的です。
評価方法	中間・期末テスト(60%)及び出席状況(20%)、授業の取り組み姿勢(20%)を総合的に判断します。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	発音(声調・単母音)の練習
2講目	発音(復号母音・子音)の練習
3講目	発音(子音・鼻母音)の練習
4講目	発音(発音の規則)の練習
5講目	第1課:はじめまして
6講目	第2課:とてもおいしいです
7講目	第3課:彼女は今年20歳です
8講目	中間テスト
9講目	第4課:お子さんは何人いらっしゃいますか?
10講目	第5課:おうちは駅から遠いですか?
11講目	第6課:お茶をどうぞ
12講目	第7課:そのうち一緒に食べに行きましょう
13講目	第8課:電車でいきましょう
14講目	第8課までの復習
15講目	期末テスト



## 中国語 発音

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	角田(王)亜新	指定なし	月曜日 3時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
中国語を学びにはまず正しい発音を身につけることが第一歩である。春学期では発音のしにくい音、混合しやすい音を一つずつ取り上げ、正しい発音とその表記法である「ピンイン」及び「声調」の学習を中心に講義を行う予定である。目標:基本的な言い回しや日常的な表現を使って、簡単なやり取りをすることができるようになる。

## その他

教科書	『新漢語』 王亜新編著 (朝日出版社) ISBN978-4-255-45324-8
参考文献	講義中に適宜指示する。
学習内容 授業形態	先生と一緒に大声で朗読しながら発音を一つずつ確実に覚えていく。朗読 暗誦 発音確認
留意点	毎回単語確認テストと暗誦チェックがある。
授業時間以外の学習	授業中で学習した内容をしっかり理解こと。予習、復習を必ずすること。
評価方法	平常点:50%(単語、暗誦チェック、宿題、授業態度など)定期試験:50%
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	授業の進め方及び中国と中国語について紹介する。
2講目	発音1 (声調、単母音、捲舌母音、複合母音、練習問題)
3講目	発音2 (子音、練習問題)
4講目	発音3 (鼻音を伴う母音、練習問題)
5講目	発音4 (軽声、声調の変化、組み合わせ)
6講目	発音編総復習 / 中間試験
7講目	第1課 我?是同学
8講目	第1課 (復習、単語・発音チェック)/ 第2課 ?叫什?名字?
9講目	第2課 (復習、単語・発音チェック)
10講目	第3課 我今年多大?
11講目	第3課 (復習、単語・発音チェック)/ 第4課 我家有几口人?
12講目	第4課 (復習、単語・発音チェック)/ 文章暗誦 (補充教材)
13講目	第5課 我家在?儿?
14講目	第5課 (復習、単語・発音チェック)
15講目	期末試験(筆記試験と発音試験)

# 中国語 読解

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	松野 恵美	指定なし	月曜日 4時間目	指定なし	半期 春学期

## 講座到達目標

到達目標
初・中級文法の学習・演習(結果補語・方向補語・数量補語・比較表現等)まとまった文を読むために必要な基本的文法を身につける。 ピンインのつかない中文の朗読に慣れる。

## その他

教科書	漢語教程 第一冊下、第二冊上下(北京語言大学出版社)
参考文献	
学習内容 授業形態	初中級レベルの文法事項(能願動詞、様態補語、助詞了、結果補語、時量補語、比較表現、経験の動態助詞、強調構文)を学習する。またピンインがつかない文を音読できるようになることを目指す。 なお、この科目は水曜4限中国語読解 と連続するので、日本語コミュニケーション学科副専攻中国語の学生がこの科目の受講をする場合は、読解 も受講しなければならない。
留意点	日本語コミュニケーション学科の学生が科目を履修する場合は、必ず読解 も履修登録する事。辞書必携。
授業時間以外の学習	予習:本文の音読 復習:板書を写したノートを一読する。その他:小テストの対策
評価方法	定期テスト+小テストの結果+課題(50%)授業に対する取り組みの様子(50%)を総合して評価する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	完了を表す動態助詞「了」
2講目	スムーズであることを表す副詞「就」
3講目	基本の結果補語
4講目	時量補語
5講目	比較表現「比～(～よりも)」
6講目	比較表現「比～(～よりも)」
7講目	比較表現「～と同じくらい...」
8講目	まとめと解説
9講目	近未来を表す「もうすぐ～する」
10講目	単純方向補語
11講目	単純方向補語
12講目	過去の経験
13講目	強調構文
14講目	結果補語の表現を広げる
15講目	複合方向補語

## 中国語 読解

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	松野 恵美	指定なし	木曜日 3時間目	指定なし	半期 春学期

## 講座到達目標

到達目標
初・中級文法の学習・演習(結果補語・方向補語・数量補語・比較表現等)まとまった文を読むために必要な基本的文法を身につける。 ピンインのつかない中文の朗読に慣れる。

## その他

教科書	漢語教程 第一冊下、第二冊上下(北京語言大学出版社)
参考文献	
学習内容 授業形態	初中級レベルの文法事項(能願動詞、様態補語、助詞了、結果補語、時量補語、比較表現、経験の動態助詞、強調構文)を学習する。またピンインがつかない文を音読できるようになることを目指す。 なお、この科目は月曜4限中国語読解 と連続するので、日本語コミュニケーション学科副専攻中国語の学生がこの科目の受講をする場合は、読解 も受講しなければならない。
留意点	辞書必携。日本語コミュニケーション学科の学生がこの科目を履修する場合、読解 も履修登録しなければならない。
授業時間以外の学習	予習:本文の音読、小テストの対策復習:板書を写したノートを一読する。
評価方法	定期テスト+小テストの結果+課題(50%)授業に対する取り組みの様子(50%)を総合して評価する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	完了を表す動態助詞「了」
2講目	スムーズであることを表す副詞「就」
3講目	基本の結果補語
4講目	基本の結果補語
5講目	時量補語
6講目	比較表現「比～(～よりも)」
7講目	比較表現「比～(～よりも)」
8講目	比較表現「～と同じくらい...」
9講目	近未来を表す「もうすぐ～する」
10講目	単純方向補語
11講目	単純方向補語
12講目	過去の経験
13講目	強調構文
14講目	結果補語の表現を広げる
15講目	まとめと解説

## 中国語 作文

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	劉 曉晴	指定なし	木曜日 4時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
中級作文教科書にそって、初級より少し難しい文の構成、パターン、文法に従って、短文翻訳をトレーニングする。自分の意志を中国語で表現できるように、中国語の表現力を高めるとともに、中国文化と中国社会に関する知識を広げること。

## その他

教科書	『中国語中級作文』改訂版 程美珍・高橋海生 白帝社
参考文献	
学習内容 授業形態	
留意点	自分で書いた、先生に直してもらった作文を繰り返し読むこと。ルーズリーフ式ノートを用意すること。
授業時間以外の学習	単語を調べて覚えておく。授業の内容を事前にやってくる。
評価方法	出席・授業参加態度・提出物・小テスト及び学期末テストを総合して判断する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	第1課:「?送我一束花」(二重目的語)
2講目	第2課:「參觀菊花展覽的人真多」(動賓構造・主述構造)
3講目	第3課:「??打?得真干?」(程度補語1)
4講目	第4課:「太陽晒得我直出汗」(程度補語2)
5講目	綜合練習1・小テスト
6講目	第5課:「姐姐打完電話了」(結果補語1)
7講目	第6課:「我要早日学好漢語」(結果補語2)
8講目	第7課:「体操代表隊回来了」(簡單方向補語)
9講目	第8課:「汽車開進去了」(複合方向補語)
10講目	第9課:「我猜出這個謎語来了」(方向補語の派生的用法)
11講目	綜合練習2・小テスト
12講目	第10課:練習
13講目	第11課:練習
14講目	第12課:練習
15講目	確認テストとその解説及び今後の課題



## 中国語 作文

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	劉 曉晴	指定なし	金曜日 3時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

### 到達目標

中級作文教科書にそって、中国語文の構成、パターン、文法に従って、短文翻訳をトレーニングする。自分の意志を中国語で表現できるように、身近な話題を中国語で作文する練習もする。

## その他

教科書	程美珍・高橋海生『中国語中級作文』改訂版 白帝社
参考文献	輿水優『やさしい中国語の作文』大学書林(1995)
学習内容 授業形態	演習
留意点	自分で書いた、先生に直してもらった作文を繰り返し読むこと。ルーズリーフ式ノートを用意すること。
授業時間以外の学習	単語を調べて覚えておく。授業の内容を事前にやってくる。
評価方法	出席・授業参加態度・作文提出回数・学期末テストなどを総合して判断する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	作文1: 我的春假(テスト)
2講目	間違い直し
3講目	第1、2課 練習
4講目	第3、4課 練習
5講目	総合練習1
6講目	作文2: 我的故乡(テスト)
7講目	間違い直し
8講目	第5、6課 練習
9講目	第7、8課 練習
10講目	第9課 練習・総合練習2
11講目	第10、11課 練習
12講目	第12、13課 練習
13講目	総合練習3
14講目	作文3: 手机的好处(テスト)
15講目	期末テストとその解説及び今後の課題

## 中国語 LL

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	倉本 聖子	指定なし	水曜日 3時間目	指定なし	通年 春学期

### 講座到達目標

到達目標
自己紹介、買い物、食事、道案内、病院関連場面の簡単な会話や文章が聞き取れるようになる。

### その他

教科書	「汉语听力速成 入门篇」(北京語言大学出版社),
参考文献	講義中に指示する。
学習内容 授業形態	テキストの練習問題を解き、大まかに聞き取る力をつける。 関連の文章を听写し、細かく聞く力をつける。 異文化理解に留意する。
留意点	授業時間のみでは聞き取る力はつかない。毎回基本の単語や短文を暗記するなど予習復習をしっかりとる。
授業時間以外の学習	授業で回答不正解の所を自宅で振り返る。
評価方法	出欠:30%、定期試験:70%
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	実力テスト 授業内容確認
2講目	第1課 関連練習
3講目	第2課 関連練習
4講目	第3課 関連練習
5講目	第7課 関連練習
6講目	自己紹介 関連練習
7講目	試験1
8講目	第4課 関連練習
9講目	第5課 関連練習
10講目	第6課 関連練習
11講目	第8課 関連練習
12講目	第9課 関連練習
13講目	第10課 関連練習
14講目	第11課 関連練習
15講目	試験2

## 中国語 LL

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	倉本 聖子	指定なし	水曜日 4時間目	指定なし	半期 春学期

## 講座到達目標

到達目標
自己紹介、買い物、食事、道案内、ホテル、両替、病院関連場面の感嘆な会話や文章が聞き取れるようになる。 中国との異文化理解を深める。

## その他

教科書	漢語听力速成 入門篇 北京語言大学出版社
参考文献	
学習内容 授業形態	テキストの練習問題を解き、大まかに聞き取る力をつける。
留意点	授業時間だけでは聞き取る力はつかない。毎回基本単語、表現を暗唱、回答不正解の所を振り返るなど自宅学習が必要。
授業時間以外の学習	
評価方法	出席30%、学期試験70%出席(遅刻、早退3回で1回欠席点にカウントする)
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	第1課
2講目	第2課
3講目	第3課
4講目	第7課
5講目	自己紹介
6講目	試験1
7講目	第4課
8講目	第5課
9講目	第6課
10講目	第8課
11講目	第9課
12講目	第10課
13講目	第11課
14講目	試験2
15講目	振り返り

## 中国語 談論

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	谷 力	指定なし	火曜日 3時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

### 到達目標

現在の中国社会の現状を理解し、最新の中国語を理解して、様々な場面で会話できるようになることを目標とします。

## その他

教科書	「しゃべくり中国語」(金星堂)
参考文献	「2年目からの聞く・話す街かど中国語」 白帝社 相場美紀子など 著
学習内容 授業形態	講義は実践会話を中心として行います。
留意点	授業に積極的に参加してください。また、状況に応じてシラバスの予定を変更する場合があります
授業時間以外の学習	なるべく毎回復習をしてください。
評価方法	出席率 授業へ参加態度などをもとに総合的に判断します
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	授業の進め方及び中国事情と中国語について紹介する。
2講目	自己紹介 。
3講目	自己紹介 。実践会話。
4講目	通学
5講目	通学 。実践会話。
6講目	趣味 。
7講目	趣味 。実践会話。
8講目	アルバイト 。
9講目	アルバイト 。実践会話。
10講目	スケジュール 。
11講目	スケジュール 。実践会話。
12講目	料理を注文する 。
13講目	料理を注文する 。実践会話。
14講目	総復習
15講目	発表会(上記の学習を踏まえて、各自で発表を行います。)



## 中国語 談論

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	張 猛	指定なし	火曜日 3時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
根据課文提供的話題,利用所掌握的漢語詞匯和句法,自由発表自己个人的意見。(テキストに提供されたトピックをもとに、身につけた中国語の語彙と構文を使って、自分なりの意見を自由に話し合う。)

## その他

教科書	《知っておきたい中国事情》(改訂版)吉田泰謙 相原里美 葛?白水社本体2200円+税
参考文献	講義中に随時配布。
学習内容 授業形態	教師がテキストの内容を説明した後、学生たちと関連トピックを一緒に話し合う。
留意点	毎回話し合う前にメモを用意しなければならない。
授業時間以外の学習	
評価方法	平常点:30%、期末考?:70%。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	開篇。(この授業の学習方法と注意点など)
2講目	第一課:大学生的周末
3講目	談論練習一
4講目	第二課:飲食習慣
5講目	談論練習二
6講目	第三課:北京的交通
7講目	談論練習三
8講目	第四課:对数字的喜好
9講目	談論練習四
10講目	第五課:大学生的“打工”现状
11講目	談論練習五
12講目	第六課:集体生活的好处
13講目	談論練習六
14講目	自選話題談論練習
15講目	綜合測驗

## 中国語 談論

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	張 猛	指定なし	火曜日 4時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
現在の中国社会の現状を理解し、最新の中国語を理解して、様々な場面で会話できるようになることを目標とします。

## その他

教科書	「しゃべくり中国語」(金星堂)
参考文献	「2年目からの聞く・話す街かど中国語」 白帝社 相場美紀子など 著
学習内容 授業形態	講義は実践会話を中心として行います。
留意点	授業に積極的に参加してください。また、状況に応じてシラバスの予定を変更する場合があります
授業時間以外の学習	なるべく毎回復習をしてください。
評価方法	出席率 授業へ参加態度などをもとに総合的に判断します
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	授業の進め方及び中国事情と中国語について紹介する。
2講目	自己紹介 。
3講目	自己紹介 。実践会話。
4講目	通学 。
5講目	通学 。実践会話。
6講目	趣味 。
7講目	趣味 。実践会話。
8講目	アルバイト 。
9講目	アルバイト 。実践会話。
10講目	スケジュール 。
11講目	スケジュール 。実践会話。
12講目	料理を注文する 。
13講目	料理を注文する 。実践会話。
14講目	総復習
15講目	発表会(上記の学習を踏まえて、各自で発表を行います。)

## 中国語 談論

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻語学群	陳 秀珍	指定なし	水曜日 2時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
自分の言葉で「伝える中国語」をマスターする 自分の意見を中国語で表現できるレベルを目指しましょう。

## その他

教科書	2年めの伝える中国語～自分のこと日本のこと～ 白水社
参考文献	
学習内容 授業形態	教科書では、「自分のこと」や「日本のこと」を中国語で伝えるような題材を扱います。 中国の友人に伝えるシチュエーションで、身の回りのことや社会問題などの中国語での表現を習得します。
留意点	口頭練習、自由会話などに積極的に取り込む姿勢が必要とされます。
授業時間以外の学習	できる限り日常生活においても、学んだ会話と単語を使うように心がけましょう。
評価方法	中間・期末テスト(60%)及び出席状況(20%)、授業の取り組み姿勢(20%)を総合的に判断します。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	授業の簡単説明と第1課 単語、文法
2講目	第1課 本文、練習
3講目	第2課 単語、文法
4講目	第2課 本文、練習
5講目	第3課 単語、文法
6講目	第3課 本文、練習
7講目	中間テスト
8講目	第4課 単語、文法
9講目	第4課 本文、練習
10講目	第5課 単語、文法
11講目	第5課 本文、練習
12講目	第6課 単語、文法
13講目	第6課 本文、練習
14講目	復習
15講目	期末テスト

## 専攻研究(中国)

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻教養群	松野 恵美	指定なし	月曜日 3時間目	指定なし	半期 春学期

## 講座到達目標

到達目標
初中級レベルの文法において、自分の習熟が不足している所を知り、克服する。

## その他

教科書	続トライ中国語 布川雅英 駿河台出版社 ISBN978-4-411-03088-7
参考文献	
学習内容 授業形態	
留意点	
授業時間以外の学習	
評価方法	確認テストとレポート(50%)および授業に対しての取り組み(50%)を総合して評価する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	学習への導入、100以上の数、量詞、時刻表現
2講目	100以上の数、量詞、時刻表現を確認する
3講目	指向に結び付く前置詞文
4講目	相対に結び付く前置詞文
5講目	能力表現に用いる助動詞
6講目	能力表現に用いる助動詞応用
7講目	意欲表現に用いる助動詞
8講目	意欲表現に用いる助動詞応用
9講目	学習内容のまとめ、復習
10講目	完了(実現)の了と時量補語
11講目	完了(実現)の了と時量補語応用
12講目	副詞(時間・重複)
13講目	副詞とイディオム
14講目	近未来表現 要...了 もうすぐ~する
15講目	学習内容のまとめ、復習



## 総合ゼミ(中国)

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 専攻教養群	劉 曉晴	指定なし	木曜日 2時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
卒業論文を書くための指導を行う。前期は論文の書き方や先輩の卒業論文の勉強を通し、検討する。それから、資料の調査、読書、テーマの決定などを中心として指導する。学生に文献の検索力をつけ、知識面を広げ、中国に対する興味のあるところを深めることを目標とする。

## その他

教科書	なし
参考文献	論文の書き方についての本や先輩たちが書いた卒業論文等
学習内容 授業形態	演習
留意点	発表する際に、自分の発表だけではなく、人の発表や意見も聞き入れて、内容分析や授業の反省を通してよりよい論文を完成するように努める。
授業時間以外の学習	
評価方法	出席、発表及び論文の提出を総合して判断する
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	卒業論文についての説明
2講目	卒業論文についての説明
3講目	先輩の卒業論文を勉強し、検討する
4講目	先輩の卒業論文を勉強し、検討する
5講目	ゼミメンバが中国に対する興味のあるところを話し合う。
6講目	興味を持って資料を調べ、興味のある本を一冊借りてきて読書する(1)
7講目	読書1
8講目	感想文を書いて、発表する(1)
9講目	文献検索を通して、興味のある本を一冊借りてきて読書する(2)
10講目	読書2
11講目	感想文を書いて、発表する(2)
12講目	テーマの決定に導く資料調査の経緯、結果などを発表、検討する
13講目	論文テーマを決める
14講目	論文の輪郭を描いて、発表する(3)
15講目	小論文提出

## Career Studies

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 一般教養科目群	松野 恵美	指定なし	木曜日 5時間目	指定なし	通年 春学期

### 講座到達目標

到達目標
大学編入学・就職・留学について知る。楽しく学校生活を過ごせるよう、クラスメートとの親睦を図る。

### その他

教科書	
参考文献	
学習内容 授業形態	大学編入学・就職・留学について学ぶ。学校側からの情報を通知する。クラスメイトとの親睦を図る。
留意点	進路についての相談・質問があれば、なるべくこの授業ですること。
授業時間以外の学習	
評価方法	出席状況、授業態度から単位の認定に可否を判断する。
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	授業の概要と導入。出席、成績について
2講目	交換留学制度について、単語テストについて
3講目	個人面談について、単語テスト、
4講目	大学編入学について(併設校指定校推薦)、単語テスト、個人面談
5講目	大学編入学について(一般編入学)、単語テスト、個人面談
6講目	就職について、単語テスト、個人面談
7講目	留学について、単語テスト、個人面談
8講目	京外専と提携をしている中国の大学の紹介。単語テスト
9講目	京外専と提携をしている台湾の大学の紹介。単語テスト
10講目	進路研究、単語テスト
11講目	中国語の能力試験について、単語テスト
12講目	進路研究、単語テスト
13講目	進路研究、単語テスト
14講目	進路研究、単語テスト
15講目	夏期休暇中の学習について

## Career Studais

年度	学科・科目群	講師名	学年	曜日・時間	授業形態	学期
2023年度	中国語学科 一般教養科目群	劉 曉晴	指定なし	木曜日 5時間目	指定なし	通年 春学期

## 講座到達目標

到達目標
学生生活を円滑にするため研鑽する。進路について研究対策する。

## その他

教科書	
参考文献	
学習内容 授業形態	状況に応じて、シラバスの予定を変更する場合があります
留意点	
授業時間以外の学習	
評価方法	出席状況、授業態度
実務経験と 科目の関連	

各講座内容については次頁に表記

## 各講座内容

1講目	オリエンテーション
2講目	教員からの連絡、学生生活についての相談、中国語の会話
3講目	教員からの連絡、学生生活についての相談、中国語の会話
4講目	教員からの連絡、学生生活についての相談、中国語の会話
5講目	教員からの連絡、学生生活についての相談、中国語の会話
6講目	教員からの連絡、学生生活についての相談、中国語の会話
7講目	教員からの連絡、学生生活についての相談、中国語の会話
8講目	教員からの連絡、進路についての相談、中国語の会話
9講目	教員からの連絡、進路についての相談、中国語の会話
10講目	教員からの連絡、進路についての相談、中国語の会話
11講目	教員からの連絡、進路についての相談、中国語の会話
12講目	教員からの連絡、進路についての相談、中国語の会話
13講目	教員からの連絡、進路についての相談、中国語の会話
14講目	教員からの連絡、進路についての相談、中国語の会話
15講目	教員からの連絡、進路についての相談、中国語の会話